

SRISHTI BEHL

CEO of Phantom Studios, Former Head of Indian Original Films Netflix

LONDON
SPEAKER
BUREAU



Srishti Behl は、インドの映画およびテレビ業界で 30 年の経験を持つベテランのプロデューサーです。彼女は好奇心とストーリーテリングへの情熱に突き動かされており、共感を持って組織やチームを率いる成功のパターンを持っています。

スリシュティはハリウッドの古い家族の出身で、亡くなった父ラメシュ ベールの旗手であるローズ ムービーズは、『Kasme Vaade』『The Train』『Pukar』『Jawani Diwani』などのヒット曲を生み出しました。

その後、彼女は兄のゴールドディ・ベールと共に Rose Audiovisuals pvt limited を共同設立し、その後5本の長編映画を制作し、インドのすべての主要なネットワークで台本あり、台本なしの両方で 1000 時間を超える番組を制作しました。

2018 年 Srishti は Netflix India のコンテンツ取得ディレクターとして責任を負い、多様で包括的なオリジナル映画スレートの構築を任されました。Netflix での勤務中、彼女は 35 本以上のオリジナル映画のプラットフォームのオリジナル映画スレートを構築する上で基本的な役割を果たしました。これには『Guilty』『AK vs AK』『Bulbbul』『Serious Men』最初のタミル語とテルグ語の映画、それぞれ Paava Kadhaigal と Pitta Kathalu が含まれます。

彼女は現在『Queen』『Masan』『Loter』Udta Punjab などの多くのハリウッド映画を制作した Phantom Studios の CEO を務めています。

彼女はまた、2014 年と 2016 年に国際エミー賞 (国際テレビ芸術科学アカデミー) の審査員を務め、インドのプロデューサーズ ギルドの副会長 (デジタルおよびテレビ) を 2 期務めました。

Topics

- CEOs
- India
- Leadership
- Society
- Women